

# ちくご市議会だより

CHIKUGO SHIGIKAI DAYORI

## 12月定例会、1月臨時会

P 2

マイナ搭載のスマホで活用広がる

P 4

筑後南コミセンなど指定管理者決定

P 6

12人の議員が市政を問う

P13

先進地に学ぶ



チククロスでは、2月14日までハートのイルミネーションが点灯しています。  
(チククロスイルミナイト)

# スマホで活用広がる

## 3億909万円を増額

### 12月定例会の 主な議案と質疑

筑後市印鑑条例の一部を改正する条例制定について

(賛成多数・原案可決)

電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正に伴い、スマートフォンに搭載された電子証明書を使用し、コンビニエンスストア等に設置された自動交付機により、印鑑登録証明書を交付できるようにするなど、の改正を行う。

**問** スマホ用のコンビニ交付のセキュリティは。

**答** スマホ用電子証明書は、スマホのGPSEという安全な場所に格納税等のプライバシー性の高い情報はスマホ内には記録されない。不正アクセスへの対抗処置、暗証番号のロック機能などがあり、セキュリティは安

全だと考える。

筑後市税条例の一部を改正する条例制定について

(賛成多数・原案可決)

地方税法等の改正に伴い、所要の改正を行う。

主な内容は、国税である森林環境税について、令和6年度から一人年額1000円を、個人住民税均等割と併せて賦課徴収を行うことなど。

**反対討論**

森林環境税は、給与収入わずか100万円の1人暮らしの世帯など、多くの低所得者にも求められている。既に法制化されているが、趣旨等に抗議の意思で反対。

令和5年度筑後市一般会計補正予算(第7・8号)

(全員賛成・原案可決)

令和5年度の予算総額を5億8023万円増額し、255億839万円とする。

主な内容は、国の物価高騰対策として低所得世

### 議案等に対する賛否状況(12月定例会) ※賛否が分かれた議案のみ掲載

議案名	結果	村上博昭	川口樹里	吉岡正晴	貝田弘子	中村和弘	宇野晶	鶴佑季子	大石昭彦	高野一成	川口裕二	石橋章	永松孝信	富安伸志	山下秀則	矢加部茂晴	原口英喜	弥吉治一郎
議案第91号 筑後市印鑑条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第92号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第93号 筑後市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第97号 筑後市税条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※弥吉治一郎議長は採決には加わりません。

※すべての議案名と審議結果は、市ホームページに掲載しています。  
(1月臨時会の審議結果は、すべて全員賛成でした。)

○賛成 ●反対



12月



1月

令和5年  
**12月定例会**  
12月1日～12月15日  
令和6年  
**1月臨時会**  
1月16日

# マイナ搭載の

## 1月臨時会では

12月定例会では、提案された22議案（人事案件1件、議長発議1件を含む）を原案どおり可決・同意しました。

今議会では、国の物価高騰対策による低所得者世帯等に7万円を給付するための一般会計補正予算（第7号）を初日に可決したほか、印鑑条例の一部改正や筑後北学童保育所の建替工事の繰越明許費補正を含む一般会計補正予算（第8号）などを可決しました。最終日には、出産被保険者の産前産後期間の所得割等を減額する国民健康保険条例の一部改正が上程され可決しました。

また、1月16日開催の臨時会では、提案された5議案を原案どおり可決しました。

臨時会では、筑後市手数料条例の一部改正や一般会計補正予算（第9号）などが審議されました。

帯等に7万円を支給する事業3億6601万円、令和5年6月の豪雨により被災した水路改良事業1800万円などが増額。また、今年度中の完了が見込めず、繰り越す必要がある学童保育整備事業1億4055万円の繰越明許費補正なども計上。

**問** 筑後北学童保育所建替工事は、管理委託料、工事費の全額を繰り越すのか。

**答** 全額を繰り越す。今回の筑後北学童保育所建替工事は、本来、今12月定例会で繰越の手続きをし、議決後に入札準備を進めるべきだった。その手続きをしないまま11月に入札を執行。落札者決定後、契約事務の段階でミスに気付いた。国や県、他自治体の取扱いを確認したが、令和5年度の予算しかないにもかかわらず、令和6年度にまたがる工期とした入札は、無効になるというこ

とだった。よって、落札業者に謝罪し、落札者を取消。併せて入札参加業者にも謝罪し、入札中止を伝えた。

このような事態を引き起こしてしまったことを重く受け止めているし、深く反省している。

### 陳情書（送付）

紙オムツ持ち込みによる負担軽減に関する陳情書（厚生委員会へ送付）

### 人事案件1件（同意）

固定資産評価審査委員会委員

古賀 浩三【新任】  
（敬称略）

### 花宗用水組合議会議員選挙

横溝 延道  
竹島 智文  
田中 稔  
竹島 傳  
城戸 清人

近本 勉  
尋木 秀樹  
下川 哲也  
江崎 年昭  
塚本 高雄  
中村 一郎  
北原 丸尋  
靄野 晃弘  
末永 隆次郎  
（順不同・敬称略）

### 1月臨時会の 主な議案内容

令和5年度筑後市一般会計補正予算（第9号）  
（全員賛成・原案可決）  
令和5年度の予算総額を3億909万円増額し、258億9298万円とする。内容は、今春に入学や就職等で新生活を迎える小中学・高校生等への各2万円支給（3960万円）や学校給食費高騰分の補助（4170万円）など。

その他、4月に開校する筑後南小の建築費増額に伴う工事請負契約の変更などを可決した。

提出された議案を  
くわしく審査!

# 員会報告

## など指定管理者決定

### 厚生委員会

#### 病児一時預かりの 利用者増

一般会計補正予算の児

童福祉施設の病児一時預かり事業に要する経費は、令和5年4月から県が無償化したことで利用者が増えているため増額する。

**問** 病児一時預かりの受け皿を増やす予定は。

**答** 看護師や保育士の確保が大きな課題。受け皿を増やす検討は必要だと考えている。

現在、定員は33人だが、4月から60人、新施設ができた段階で80人に増やす予定。

今回、繰越明許の手續きミスにより、この工事契約の入札中止、落札者の取消という事態が発生。委員より、市から謝罪はあったが、公共事業は、民間業者と行政の信頼関係が重要。再発防止策として、運営基準を定めることなどの要望があった。

#### マイナカードが スマホへ搭載

委員会では、条例改正1件、補正予算5件、その他1件について審査し、賛成多数および全員賛成にて原案可決した。

筑後市印鑑条例の一部改正では、スマホに搭載された電子証明書を使用することで、コンビニ等でスマホを活用した印鑑登録証明書の交付が可能になる。

**問** スマホが犯罪に使われた場合の補償と責任は。

**答** 犯罪行為は捜査と司法による判断。責任はケースで異なると考える。

#### 筑後北学童保育所の 建替工事延期

繰越明許費補正は、筑後北学童保育所建替工事の本年度内完了が難しいため、工事請負費および工事管理委託料の合計1億4055万円を限度額として繰り越す。

**問** 工期が遅れるが、学童の定員はどうなるのか。

**答** 地元の協力により代替保育場所として、大和公民館を使用している。



現在、筑後北学童保育所の代替場所となっている大和公民館

### 総務文教委員会

#### 4月からの指定管 理者が決まる

サザンクス筑後の  
指定管理者

公募の結果、公益社団法人筑後市文化振興公社が指定管理者候補者として提案された。

**問** 応募は1者のみだが、他には候補者はいなかったのか。

**答** 問合せは複数あったため、候補者は複数あると認識しているが、応募は1者となった。

#### 応援派遣職員の 手当新設

条例改正では、人事院勧告による給与改定などのほか、筑後市が大災害に見舞われた場合の応援派遣職員への手当の新設なども提案された。

また補正予算では、来年度当初から業務に入るため、今年度中に契約をする必要のある広報ちくご・議会だより印刷製本費や羽犬塚中学校改修設計委託料などが、債務負担行為として提案された。

#### 筑後南コミセンの 指定管理者

4月に開業する筑後南コミュニティセンターの指定管理者候補者として、水田校区コミュニティ協議会が提案された。今回「地域住民で組織する団体が主に使用する目的で設置された施設」という規定に基づき、選定は非公募で進められた。

**問** 新しい施設となり、これまでより利用も増え

# 筑後南コミセン



もっと知りたいか  
ちっごの課題

## 建設経済委員会

委員会では、条例改正2件、補正予算1件について審査し、すべて全員賛成にて原案可決した。

### 補助金を活用し 堆肥利用拡大を推進

堆肥利用拡大によるワ  
ンヘルズ推進事業補助金  
は、水田の耕作で使用す  
る化学肥料の代わりとな  
る堆肥の利用拡大を目的  
とし、これに取り組む生  
産者を支援するため、県  
が創設した事業。募集に  
対して、1件の応募があ  
り、堆肥を散布するため  
のトラクターを1台導入  
する。

**問** 補助金の内容は。  
**答** 該当する事業は3つ  
ある。1つ目は、堆肥の

発酵に必要な機械の補助  
で、JAや農業法人、業  
者向け。2つ目は、堆肥  
のペレット化に必要な機  
械の補助で、JAや農業  
法人、業者向け。3つ目  
は、堆肥の散布に必要な  
機械で、農家向け。

今回の申請は、アタツ  
チメントをすでに持つて  
いるのでトラクターだけ  
だが、3つ目の事業の対  
象になる。

### 予定前倒しで 効率的に工事を

社会資本整備総合交付  
金事業を活用し、水田野  
町線道路改良事業におい  
て、再編新設小学校整備

事業とのスケジュール調  
整により、工事を前倒し  
する。

**問** 再編新設小学校付近  
から先に工事をする理由  
は。

**答** 理由は2つある。1  
つ目は、新設小学校南側  
歩道下の水路整備工事を  
学校の敷地を活用しなが  
ら工事することで、現道  
の交通規制が少なくて済  
むため。2つ目は、最終  
的にフェンスを設置する  
が、水路整備後にフェン  
スを設置した方が効率が  
良く、学校の負担も少な  
く、金額も安く済むため  
である。

※イメージ



補助金を活用し、堆肥を散布する  
トラクターを購入する



完成間近な筑後南コミュニティセンター

るだろう。指定管理者へ  
の負担増加が心配だが。

**問** 受付の人員体制充実  
などの対策を行う。  
市はどのように関与

していくのか。  
**答** 指定管理者との定例  
協議の中で意見交換しな  
がら進めていく。

## 一般質問

一般質問の映像は、市ホームページで見ることができます。



12/6

宇野晶議員  
川口樹里議員  
富安伸志議員  
永松孝信議員



12/7

矢加部茂晴議員  
山下秀則議員  
鶴佑季子議員  
貝田弘子議員



12/8

吉岡正晴議員  
石橋章議員  
大石昭彦議員  
高野一成議員

# ズバリ 市政を問う

今定例会での一般質問は、12月6日から8日の3日間で行われ、12人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。掲載は質問順としています。

## 脱炭素社会実現に 向けた取組は



宇野 晶 議員

**問** 気候変動が進む中、脱炭素社会実現に向けた取組の基本的な方向性は、**市長** 現在策定中の地球温暖化対策実行計画を基に、民間事業者や市民も巻き込んだ全庁的な取組が必要である。市でも部や課を超えて横断的な取組を進めたい。

### ごみ分別推進などの取組は

**問** ごみの発生抑制、再利用、再資源化にどのように取り組むのか。  
**かんきょう課長** コロナ禍で在宅時間が増えた影

## 響などもあり、家庭ごみの排出量が増加した。今後は、ごみの発生抑制や減量化の普及啓発、情報提供等により、排出量の削減を目指したい。また、啓発や分別の徹底等により、資源化率の向上を図りたい。

響などもあり、家庭ごみの排出量が増加した。今後は、ごみの発生抑制や減量化の普及啓発、情報提供等により、排出量の削減を目指したい。また、啓発や分別の徹底等により、資源化率の向上を図りたい。

### 新市庁舎建設の進め方は

**問** 市民活動や市政運営の中心である市庁舎建替

**問** 物価高騰等の社会情勢の変化にどのように対応するのか。

**契約管財課長** 専門的な知識や高度な技術等を活用できるCM方式を採用し、市場の流れを把握、分析しながら、適正なコスト管理に努めたい。



各地域で毎月資源ごみ分別収集を行っている

**答** 部や課を超えて横断的に取り組む

# ギャンブル等依存症への対応は

**答** 担当課を中心にできることから取り組みたい



川口 樹里 議員

**問** ギャンブル等依存症について、市はどのように理解しているのか。  
**市長** ギャンブル等により、本人や周囲の人たちの健全な生活機能に支障が生じる精神疾患と認識している。「病氣」とい

う理解が十分でないこともあるのかもしれないが、市への相談は少ない。

## 相談は県の精神保健福祉センター

**問** ギャンブル等依存症の相談窓口は。

### 健康づくり課長

市では当課。県内では、3つの精神保健福祉センターが相談支援拠点施設として指定されているほか、17の保健所で対応している。

**問** 県作成のギャンブル等依存症セルフチェックリストや啓発冊子のリンク等を市のホームページに掲載できないか。

### 健康づくり課長

それらも含めて、依存症は病氣であるということをも市民へ効果的に周知する方法について検討していく。

## 児童手当の受給者変更の判断は

**問** 児童手当の受給者がギャンブル等依存症だった場合、受給者の変更等

は可能か。

### 児童・保育課長

ギャンブル等により、受給者が家計や児童の養育を顧みない等の相談があった場合は、国の考え方に沿って聞き取り等による確認を行い、慎重に対応する。



ギャンブル等依存症に関する県HPのQRコードと県作成の啓発資料

# 雨期は各水路の水位を下げては



富安 伸志 議員

**問** 6月～9月の雨期に国営水路等の先行排水を行う際、県営水路や集落内水路の水位も連動して下げるなどの取組を、可能な地域からでも推進すべきでは。

**水路課長** 国営水路の先行排水に併せる形で、県営水路や集落内水路も連動することが望ましいと考えている。いくつかの地域から、集落内水路の先行排水に関する相談も受けており、可能な地域から取り組みたい。

**問** 先行排水の際、水門管理の重要性は更に大きくなる。迅速な水門の開閉ができるよう早期の動力化が必要では。

**水路課長** 先行排水が可能な地域に対しては、水門開閉の動力化を含めた個別の支援を考えたい。

## 「おくやみ窓口」の充実を

**問** 多死社会に突入しており、死亡に関する手続きは年々増加している。

**答** 可能な地域から取り組んでいきたい

手続きに関する知識が少ない人も多く、高齢者には身体的負担も大きい。安心して手続きできるような取組が必要では。

**市民課長** 「おくやみ窓口」の案内板設置や予約制などを検討し、手続きの利便性向上や高齢社会に配慮した丁寧な案内など、市民に寄り添う窓口業務の充実を図りたい。



案内板設置や予約制導入で、より安心して死亡後の手続きができる  
(写真は、木更津市HPより)

## 有害鳥獣駆除の取組は

**答** 警備会社との協定締結等により対応している



永松 孝信 議員

**問** 有害鳥獣駆除の取組の現状は。

**農政課長** 市全域において毎年実施している被害調査結果に基づき、3か年ごとに更新義務がある「筑後市鳥獣被害防止計画」を策定し、農作物等



筑後農林事務所管内（筑後市含む8自治体）では、イノシシの駆除・捕獲数が増えている

に被害を及ぼすカラス、ドバト、カモの駆除業務を筑後市猟友会へ委託している。

**問** 鳥獣出沒に関する市民からの通報件数は。

**農政課長** イノシシが増加傾向にあり、移動するため通報は1個体で複数回になるが年に10件から20件程度。通報があった場合は、近隣住民および関係機関へ注意喚起する。

**問** ALSOKとの協定締結の経緯と内容は。

**農政課長** 令和5年1月、

突進してきたイノシシに驚いた女性が転倒しケガをするという事案が発生した。筑後市では銃器による駆除は困難であることから、罾による駆除の実績があるALSOKと協議を重ね、10月末に協定締結に至った。内容としては、イノシシ等による農作物被害や住宅地において人身傷害、生活被害等が発生又は発生する可能性があり、駆除が必要と市が判断した場合に業務を依頼する。

突進してきたイノシシに驚いた女性が転倒しケガをするという事案が発生した。筑後市では銃器による駆除は困難であることから、罾による駆除の実績があるALSOKと協議を重ね、10月末に協定締結に至った。内容としては、イノシシ等による農作物被害や住宅地において人身傷害、生活被害等が発生又は発生する可能性があり、駆除が必要と市が判断した場合に業務を依頼する。

## 地域スマホリーダーの役割は

役割は



矢加部 茂晴 議員

での日常的なアドバイザリーとして活躍してもらいたいと考えている。

**コンビニ交付のキャンペーン期間限定の撤廃を**

**問** デジタルデバイド（※）対策として、スマホ教室の開催や地域スマホリーダー養成に取り組んでいるが、その実施状況は。

**企画調整課長** スマホ教室は、主に高齢者向けに全7回、延べ14日間開催。地域スマホリーダー養成講座は、1月から2会場、延べ6日間開催予定。

**問** 地域スマホリーダーはどんな役割を担うのか。

**企画調整課長** まずは市や公民館等が主催するスマホ講座等の受講者へのサポート役や、相談会等

**問** 住民票の写し、印鑑登録証明書のコンビニ交付については、令和6年3月末までのキャンペーンとして、発行手数料を窓口交付より200円安い1枚100円としている。コンビニ交付実施により窓口業務の時間も短縮されていると思うので、サービスを向上するため期間限定を撤廃してはどうか。

**市民課長** 窓口業務の在り方や市民の声も踏まえ、総合的に検討したい。

**市長** まだ最終的な決定をしていないので、改めて議会に提案したい。



10月30日、折地公民館で開催されたスマホ教室の様子

**答** 日常的な相談役として活躍してもらいたい

※インターネットやスマホ等を活用できる人とそうでない人との間に生まれる情報格差のこと。

# サザンクス筑後の 駐車場不足は

**答** 駐車場不足は認識しており対応を検討する



山下 秀則 議員

**問** サザンクス筑後の特徴は、1300人以上収容できる点である。しかし現在は、駐車場の一部の賃貸借契約終了により、駐車可能な台数が激減している。市の認識は、  
**市長** 大規模イベント開



駐車場が不足しているサザンクス筑後

催時などは、臨時的に周辺施設の駐車場を借用しているが、駐車場不足の現状に対し、新たな対策を行う必要がある。

**社会教育課長** 駐車可能台数220台だけでは、不足していると考えられる。今後、新たな駐車場の確保を検討する。

**郷土資料館の利便性向上に向けて**  
**問** 来年度から郷土資料館の運営は市の直営となる。建設後40年を超え、リニューアルされると聞くが、今後のビジョンは、  
**市長** 直営になることを

**姉妹都市提携で魅力発信**  
**問** 姉妹都市提携を行えば、交流を通じて市の魅力が発信でき、PR効果もある。市の見解は、  
**市長** お互いの都市に利益をもたらし、共に発展できるような自治体と姉妹都市を提携することは、人口減少という厳しい局面の中で、新たな活力となる可能性を秘めている。議会の意向も聞きながら、調査研究を進めたい。

契機に、郷土愛を実感できる文化交流拠点となることを目指す。

**姉妹都市提携で魅力発信**

**問** サザンクス筑後の駐車場不足、窓ヶ原体育館の閉鎖など市民は困っているが、市の考えは、  
**市長** サザンクス筑後の駐車場は、早急に約40台確保したい。社会教育施設は大切だが、今後、更新に多額の費用負担がかかる。保有総数の抑制、共有化、複合化を基本に、施設整備を検討していく。  
**問** 市民体育館の必要性は、  
**市長** 筑後南小体育館が建ち、閉鎖する古島小の体育館を残す協議もしている。今ある体育館で健

# サザンクス筑後の 駐車場対策は



鶴 佑季子 議員

康増進につなげてほしい。

**ふるさと納税の寄付増額を**

**問** ふるさと納税の10月の改正による影響は、  
**財政課長** 10月、11月は前年度同月の半分程度に寄付額が落ち込んでいる。  
**問** 今後の寄付額増加に対する目標や戦略は、  
**財政課長** 総合計画では8億円が目標。来年度か

**答** まず現在の220台から40台を追加で確保したい

ら業務の外部委託を考えている。職員側は寄付額向上に注力したい。  
**問** 当市では、地元の公益的活動をしている団体を支援するガバメントクラウドファンディングふるさと納税版の実績が無い。展開できないか。  
**財政課長** 財政的にメリットもあるため、活用を検討したい。



ふるさと納税は貴重な財源

## マイナンバーに関する トラブルは

**答** 当市ではトラブルは発生していない



貝田 弘子 議員

**問** 全国的に、マイナンバーカードでの個人情報漏えいや健康保険証のひもづけミスなど重大な問題が発生しているが、当市では誤りはないか。

**市長** 当市の支援窓口で手続きした人のトラブル

等は確認していない。

**問** マイナ保険証の病院や薬局でのトラブルは。

**市民課長** 使いづらいつい意見はあるが、大きなトラブルはない。

**問** マイナ保険証の普及が進まないのは、問題が多いからではないか。紙の保険証を継続するよう国に対して要望を。

**市長** 市長会等でも、対応を含めてかなり議論になっている。一市長での対応にはならないが、意見は言っていきたい。

### 小・中学校給食費の無償化を

**問** 学校給食費の無償化



給食を運ぶ児童たち

に必要な予算は約2億円で、一般会計予算総額の約1%。実現できないか。

**市長** 市独自の無償化は困難であるが、食材費高騰分は市が負担している。

### なぜ給食提供方法を変更するのか

**問** 市内学校のうち、古川・水洗・二川の3校を親子方式とする理由は。

**市長** 衛生管理の基準を満たさない給食施設のうち、改修が困難な学校を親子方式とするもの。保護者等の理解も得られるよう取り組んでいる。

## 通学路や生活道路の 安全対策は



吉岡 正晴 議員

### 安全対策は

議を行っている。

### 自転車ヘルメットの購入費用助成を

**問** ヘルメット着用に必要な性を周知し、購入促進のために費用を助成できないか。

**防災安全課長** 県内では、吉富町が補助制度を導入しているが、他の近隣自治体では現時点で予定もない。まずは利用者の意

**答** 関係機関と協力して交通安全対策を推進する

**問** ヘルメット着用の推進は、自転車利用者の命を守るために必要だと思

**市長** ヘルメット着用の有用性は認識している。これまで以上に市民へのPRを行っていく。

**問** 通学路や生活道路における、歩行者と自転車の安全な通行を確保するためのゾーン30やゾーン30プラスの取組状況は。

**道路課長** ゾーン30は、警察や地元と協議を行い、市内5地区をエリア指定し、最高速度30kmの速度規制を実施している。ゾーン30プラスの実績はないが、今年度、道路に段差を設ける仮設ハンプを国からレンタルし、水田小南側の市道に試験設置を行った。速度を抑制する効果があったので、本格設置に向けて地元と協



警察では、HP等でヘルメット着用を啓発している（出典：警察庁HPより）

## 通学路、狭あい道路の対策は

**答** 保護者や地域と連携し、継続して進めていく



石橋 章 議員

**問** 通学路の安全確保と狭あい道路解消に向けての市長の考え方は、

**市長** 通学路については、これまで関係機関と連携しながら、危険箇所を把握や安全対策を実施してきた。今後も、保護者や



通学路の安全確保のため、継続的な点検、対策の実施を

地域と連携しながら安全確保を着実に進めていく。また狭あい道路については、拡幅するには地域の協力が不可欠であり、優先順位なども協議しながら解消を進めたい。

**問** 通学路の危険箇所対策、改善の優先順位はどのようになっているのか。

**学校教育課長** まず学校として危険箇所の優先順位をつけてもらった後、「筑後市通学路安全推進会議」で対策を決定。改善の優先順位は、危険性、緊急性等を踏まえ総合的に判断している。

**問** 筑後小前の通学路は、朝の車両通行規制ができないか。

**道路課長** 地域で同意書を取りまとめて、警察へ要望してもらうことが実現への第一歩だと考える。

**狭あい道路でも緊急車両は活動できるのか**

**問** 狭あい道路で緊急車両が必要な場合の備えは、

**警防課長** 消防本部では、日頃から道路状況の把握に努め、全ての事案でスムーズに対応できるように訓練を実施している。

## 筑後市産農産品のPR拡大は

### PR拡大は



大石 昭彦 議員

**問** ふるさと納税の返礼品で筑後市産農産品があるが、筑後市独自のセールスマーケティングは、

**財政課長** 知名度やブランドイメージが必要のため、あまおうやシャインマスカットを中心にし、お得感という観点では、筑後市産果物の詰め合わせなどを展開している。

**問** 返礼品の梱包、包装を統一するなど、筑後市産をPRするための今後のイメージ戦略は、

**財政課長** 返礼品によって梱包方法が異なることなどから梱包の統一は難

**答** イベント等でさらにPRしていきたい

しい面があるが、シールや梱包用テープのデザイン統一などは考えられる。できる取組を検討したい。

**問** 市長のトップセールスで、筑後市産農産品のさらなるPRが必要では、

**市長** イベント等のほか、お土産として贈呈する際など今以上にPRしたい。

**タクシー運転手不足の解消を**

**問** タクシー運転手が不足し、交通弱者への影響が大きい。交通弱者の生活を守るためにも業界への支援策が必要では、

**市長** 国・県においても人材確保に向けた施策の検討等が始まっているため、その状況を注視し、各公共交通事業者との連携を図りながら効果的な取組を進めていきたい。



タクシー業界を支援し、利便性の高い地域公共交通網の構築を

## ヤングケアラーへの支援は

答 関係部署が組織的に対応していく



高野 一成 議員

問 ヤングケアラーの認知件数は。

学校教育課長 昨年度1件、今年度3件を確認。

届かない声に心を寄せて

問 どのような環境のこ

どもで、その対応は。

学校教育課長 就労して

いる家族の代わりに家事や幼いきょうだいの世話をするなどで、遅刻・欠席が増えた。日々の様子の観察や悩みの相談を受けるほか、家庭訪問などを行って。また、日記や日頃の言動の変化を察知し、ヤングケアラーの把握にも努めている。

問 今後の支援策は。

こども家庭サポートセンター長

家庭での子育て支援や家事支援サービスの充実を図るため、子育て世帯訪問支援事業を検討している。

こどもの居場所づくりが急務

問 全国では、昨年度30

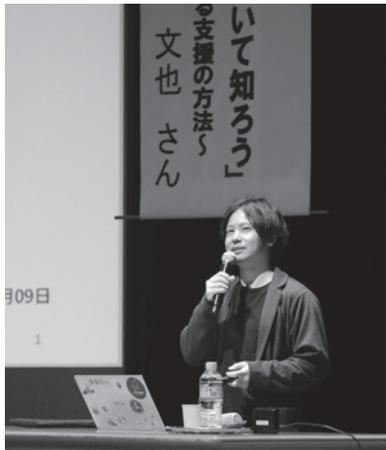
日以上欠席した小・中学生が約29万9千人で過去最高となった。本市の不登校の現状と対策は。

市長 令和2年度以降急

激に増加し、4年度は過去最多となった。

学校教育課長 小学生は

無気力や生活リズムの乱れなど、中学生は友達との人間関係が主な原因。教育支援教室「スマイル」や空き教室の活用、オンラインでの授業推進などにより学習支援している。



12月9日の「人権を考える市民のつどい」では、ヤングケアラーをテーマにした講演会が開催された

## 議員研修報告



広報文章書き方研修会の様子。安武氏より、当日の朝刊も使いながら研修を受けた

筑後市議会では、全議員を対象にした研修会を年に数回実施しています。

### 広報文章書き方研修会

令和5年12月1日

西日本新聞社こどもふれあい本部の安武秀明氏やすたけひでおを講師に招き、「読む人を惹きつける見やすい紙面づくり」をテーマに、

議場で研修会を行った。

①「正確に・わかりやすく・コンパクトに」を意識する、②差別語や不快語に注意して書かれる側の立場になって考える、③大事なこと（結論）を先に書く、④見出しや写真も重要であることなど

について解説があり、読みたくなる紙面づくりについてのアドバイスをもらった。

### 法令・条例の読み方およびコンプライアンス研修会

令和5年9月21日

これらのことを踏まえ、もっと市民に親しまれる議会だより作成に努めていきたい。

第一法規（株）の伊藤拓己氏たくみを講師に招き、前半は、法令・条例を読む力を身につけることの重要性などについて、後半は、議員に求められるコンプライアンスについて、議場で研修会を行った。コンプライアンスについては、SNSの普及により、手軽で便利になったからこそ、「慎重さ」を忘れてはいけないことなどの解説があった。

そのほか、タブレット端末を活用したオンラインセミナー受講なども随時実施しています。

## 厚生委員会 研修報告

令和5年10月23日～24日

筑後市では「切れ目ない支援による子育て不安の軽減」を重要施策に位置付けている。今回、子育て支援を積極的に実施している2市を視察した。

### 「子ども局」設置で「日本一」を

埼玉県加須市は、「日本一子どもを産み育てやすいまち」を目指し、産後支援ヘルパー事業などさまざまな子育て支援事業を展開。出生数は減少傾向だが、子育て世代の転入が増えている。



埼玉県蓮田市での視察風景

【人口】  
加須市 112,074人  
蓮田市 61,322人

「子ども局」を設置し、子ども局長や各課長が教育委員会の役職を兼務すること、教育部門と児童福祉部門の情報共有や連携が図られている。

### 相談は「子育てコンシェルジュ」へ

同県蓮田市は、妊娠期から青年期まで切れ目なく支援するために、窓口を教育委員会に一本化。

蓮田駅西口行政センターに、子育て支援拠点を整備。子育てコンシェルジュを配置し、きめ細やかな子育て支援をしている。両市とも教育委員会と連携している点は、当市にも参考になると感じた。

## 建設経済委員会 研修報告

令和5年10月31日～11月2日

建設経済委員会では、地域公共交通および駅周辺の都市再生整備計画について、3市を視察した。

### 公共交通と コミバスが連携

岐阜県各務原市および三重県名張市は、鉄道や民間路線バス、タクシー等の公共交通と、市内の主要な道路を運行する自治体のコミュニティバス等が連携し、市の大部分を網羅している。運行が行き届かない周



津市での現地視察の風景

【人口】  
各務原市 145,059人  
津市 269,741人  
名張市 74,087人

辺部には、デマンドタクシーや地域コミュニティバスが配置され、バランスよく交通網が形成されている。

### 駅周辺地区の 防災機能を充実

三重県津市は、旧久居市の中心拠点だった久居駅周辺地区において、防災機能の充実を図るため、国の交付金を活用し、久居駅周辺地区都市再生整備事業に取り組んでいる。市民の安全性を第一に考え、安心・安全に暮らせるまちづくりを推進しており、参考になった。

## 総務文教委員会 研修報告

令和5年10月31日～11月2日

総務文教委員会では、庁舎建設、主権者教育などについて、先進自治体を視察した。

### 若い世代の投票率 アップのために

いずれの自治体も、近年庁舎の建築を行っている。共通して安心安全に考慮、またそれぞれの庁舎が外光を取り入れ明るく、市民に分かりやすいレイアウトだった。

品質の確保、コストの適正化、スケジュール管理、説明責任の向上などの効果があったと説明があり、同じ方式を導入する当市に大いに参考になった。

埼玉県志木市の主権者教育の取組は、投票所に来た18歳未満の子どもへの啓発カードの配付や18歳への誕生日カードの送付など説明があり、時代に合った啓発活動を継続していきたいと話された。ほかに、埼玉県吉川市の「地域課題を解決するための勉強会」について学んだ。



清瀬市での視察風景

【人口】  
志木市 76,489人  
清瀬市 74,579人  
吉川市 72,731人

# 議会を傍聴しませんか



本会議は、どなたでも傍聴できます（乳幼児同伴の場合は、託児をご利用ください。要事前申込み）。本庁舎2階の議場にお越しください（当日傍聴人受付簿の記入をお願いします）。議会では、定例会開会日の3日前に一般質問の順番が決まった後、その順番と内容を記載したチラシを、市民課ロビーとサンコアロビーに置いています。ホームページでもお知らせします。

## 託児は無料で利用できます！

傍聴を希望する人で、就学前のお子さんを持つ人のために、託児を行っています。傍聴希望日の4日前までに、議会事務局へ申し込んでください。無料で利用できます。

## インターネットや庁内テレビでも生中継！

本会議の様子は、インターネットで中継しています。過去1年分の本会議の映像も見ることができます。市民課ロビー、サンコアロビーのテレビでも生中継をしています。詳しくは、議会のホームページをご覧ください。

（   右のQRコードからも入ることができます。）



**次回の定例会は3/1（金）からの予定です（一般質問は3/6～3/8の予定）。**

問合せ（議会事務局 ☎0942-53-4013）

## 定例会傍聴者延べ数

	3月	6月	9月	12月
4年	21人	30人	44人	17人
5年	55人	59人	53人	34人

## インターネット生中継視聴件数

	3月	6月	9月	12月
4年	949件	388件	1030件	530件
5年	757件	765件	680件	799件

スマートフォンやタブレットでもインターネット中継が視聴できます。

1月に発生した能登半島地震で被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。犠牲になられた方のご冥福と、1日も早い復旧・復興を心からお祈りいたします。

## 議会の主な動き

### 11月

- 7（火） 筑後六市議会議長会研修（宮崎県都城市）
- 13（月） 議員研修【議会関係ハラスメント根絶のための議員研修】（福岡市）
- 21（火） 議員研修【町村議会主催広報研修会】（福岡市）
- 24（金） 議会運営委員会

### 12月

- 定例会（～15日）
- 1（金） 議会だより編集特別委員会  
議員研修【広報文章の書き方研修】（議場）
- 26（火） 八女西部広域事務組合議会（クリーンセンター）  
議会だより編集特別委員会

### 1月

- 9（火） 議会運営委員会
- 15（月） 議会だより編集特別委員会
- 16（火） 臨時会
- 22（月） 議会運営委員会行政視察（広島県廿日市市・三原市）（～23日）

委員長 矢加部 茂晴  
副委員長 川口 樹里  
委員 村上 昭  
委員 吉岡 正博  
委員 中村 和弘  
委員 高野 伸志  
委員 富安 志

ちくご市議会だより  
編集特別委員会

平成17年の創刊より20年目、先輩諸氏のご尽力により市民にも段々と親しまれてきたように思う。時代の変化に伴い、紙面構成や内容も変化してきたが、一方で本紙への興味がない市民も多い。急速に進化するデジタル化、複雑な情報社会の中にあつて、市民に興味をもってもらえる紙面づくりが必須である。

議会だよりは、市議会情報へのアクセス手段の一部かもしれないが、その役割は重要である。今後、議会と市民の架け橋の中心的存在となるよう、市民目線で分かりやすく親しみやすい「市民のための冊子」を目指す。

あ  
と  
が  
き